

躍動 ★V★文武

木曜は県教育庁保健体育課よりコロナウィルス「**県立学校の地域の感染レベル**」が示されます。そのレベルに応じて**教育活動**(学校行事や部活動、高野連、高体連、高文連各大会等)が行われますので学校現場や関係機関にとっては重要で、有り難いものとなっております。今朝も期待と不安の中にありながら新聞記事に目を奪われ、**コロナ禍にある世界**を改めて実感しました。

沖縄タイムス4面【スパイ罪示し医師脅す 武漢当局 コロナで口封じ】・25面【検証コロナ時代 感染中国から世界へ 真相封印武漢で何が】、琉球新報6面【医師に「スパイ罪」警告 武漢中国当局、コロナで口封じ】・21面【検証コロナ時代 中国から世界へ どう広がったのか 中国政府、真相封印、歴史を美化】と両紙ともほぼ同内容で、見出しもそれぞれ衝撃的ではありますが、沖縄の明るい未来への礎となる「**高校生活躍の舞台**」はできる限り保障されねばならぬと信じます。10:36文書受信、「レベル3」に20、22に40、21に24校」。前週と同じく本校は22にあり胸をなで下ろしております。



11月6日(金)、第44回県高総文祭総合開会式、舞台にコザ高吹奏楽部、高文連会長から賞状授与の上原秀樹3-5君、会場にはコザ高1学年。11日(水)、令和2年度定通制総合表彰式、教育功労者賞に宮城正榮先生、仲地雅枝先生、善行賞に新垣瞳哉君3年、優秀卒業生賞與久田理央奈さん3年、生徒生活発表体験優秀賞中根大斗君4年、コザ



定の先生方、生徒の皆さん本当によかったですね。定期考査、コザ高は本日まで、コザ定は来週までです。文武に躍動する姿を期待しております。週末を越えるといよいよ師走となります。保護者の皆様、共にこれまでを記憶に刻み、令和3年を見据えましょう。

宮崎・熊本★九州★躍動★福岡・鹿児島

私たち空手道部は、11月に行われた全九州高等学校空手道新人大会で2年の伊波竜飛が個人形で優勝、団体形で3位に入賞し、3月末に行われる全国大会へのキップを勝ち取りました。一時はコロナ禍で大会中止の声も上がっていましたが、無事大会が開催された事を本当に嬉しく思います。そして、大会でこのような成績が残せたのも、日々の努力と、多くの人の支えがあったからです。今後も努力を怠らず、全国大会に向けて日々精進していきますので応援よろしく



お願いします。私たち女子サッカー部は、KYFA第31回九州高等学校女子サッカー選手権大会に出場してきました。一回戦、福岡県の強豪校である筑陽学園高校と戦いました。結果は、前半0-4、後半0-3、合計0-7で大敗しましたが、後半はコザがボールを持つ時間が長くなり、得点チャンスも多くありました。まだまだ、九州との差はありますが、手応えを感じた試合でした。コロナ禍の中、多くの大会が中止になりましたが、本大会の開催に尽力して頂いた関係者、また、本大会まで支えて下さった家族や先生方に感謝しています。こ



れからも、サッカーができる環境に感謝しながら、学校生活も頑張っていきます！本戦では初戦で負けてしまいました。でも敗者戦では3-2でギリギリでしたが勝つことができました。メンバーのみなで掴み取った一勝です。九州の上位校のプレーを見て、学ぶことがたくさんありました。この貴重な経験を活かして練習に励んでいきたいです。そして、また九州大会に出場する機会があれば、今度は本戦で一勝したいです。今回新チームになって初めて九州



大会に参加して感じたことは、県外のチームはピッチャーが県内では見たことない球種を投げてたり制球が、それに対して私達も対応し、チャンスを作ることが出来ていました。しかしそのチャンスを活かすことが出来ず、去年決勝で倒した相手に1点も取れず、無得点で終わってしまいました。試合には敗れましたが、県外のプレーを見て沢山の事を学ぶことが出来たし、私たちの新たな課題も見つけることが出来ました。特にチャンスの場面でのバットイングが弱いので、バットイングを強化したいと思います。この九州大会の経験を活かして、4月にある県内の春季大会では、優勝して、九州リベンジ出来るよう頑張ります！応援よろしくをお願いします！



★今後の主な行事日程★

★霜月に★

「駆け巡る 母校の思ひ 感謝かな 舞台は遙か 絆は縷々に」校長

令和2年 11月 26日(木)

全×朝学× 1・期末考査Ⅲ
定○給食○ 2・L・4・5・6

<後期第1回定期考査③・④ 11/27・⑤ 11/30>

12月 1日(火)

全○朝学○ 1・2・3・4・5・6
定○給食○ 1・2・3・4・5

<前月分欠確認習慣~9日>



★始業時刻★

全日制課程
朝学: 8:50
SHR: 9:00
定時制課程
木以外: 16:15
木曜日: 17:00